

あなたは
気づけますか？

思春期から成人期の 限局性学習症(SLD)

2022年
6月19日(日)・26日(日)
10時～12時40分 ※最少催行人数(40人)に満たない場合、
開催を取りやめる場合があります

ZOOM
開催
(オンデマンドあり)

講師/出演者

研修内容

■ 言語聴覚士/特定非営利活動法人「バオバブの樹」理事

沖村可奈子氏

慶応義塾大学卒業後、国立身体障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科を経て言語聴覚士に。脳血管障害のリハビリを経験後、日本のディスレクシア臨床研究の第一人者である宇野彰先生からディスレクシアの世界最先端の知識を学び、後にミシガン大学で最新のセラピー技術を習得。帰国後、アメリカで学んだ楽しいセラピー技術を用いて、楽しみながら子どもたちの「できた！嬉しい！」を支えたいと願い、個別相談室『soof～すーふ～』を開設される。



1日目 基礎知識編

- 限局性学習症について 発生機序・特徴・臨床像
- 発達段階ごとに生じやすい困りごとについて 年齢別臨床象
- どうやって特性を検出するの？
- 質疑応答

バオバブの樹の 若者たち



永遠のわんぱく小僧
Kくん 大3



子ども好き
Sちゃん 大3



好青年
Sくん 大4



ゴムまり
Mちゃん 高2



パープル髪の癒し系
Rくん 高3
ちなみに今の髪色は違います

2日目 応用編

- どの様な工夫をしてきた？
- SLDを、自分でどう理解していったのか
- 支援者がSLDに気づいた時、どんなフォローが欲しい？
- 自分たちが生きていく社会は、こうあってほしい
- 質疑応答

臨床現場やアセスメントで、限局性学習症(SLD)を見落としていませんか？

今研修会では、主に子どもから成人期前期SLD支援に奮闘されているSTの沖村先生、SLDの特徴を持つ青年期・成人期の若人方々にご演壇いただき、支援職が知っておかなければならないSLDの基礎知識と、ご本人の体験、困難やその中で見出した、自分らしく在るための工夫についてお話しいたします。

研修
目的

詳細

- 参加費 5000円(19・26両日参加の料金となります)
- 対象 臨床心理士、公認心理士
守秘義務を持つ有資格者・相談支援従事者・直接支援従事者
臨床心理系大学院生
- お申込み <https://coaction-npo.wixsite.com/website> をご参照ください
- お問い合わせ 特定非営利活動法人 Coaction
8723mt@gmail.com
070-3336-1642
- 臨床心理士資格更新ポイントについて
参加者の30%が臨床心理士の場合、臨床心理士研修ポイントを申請致します。
(2回通して受講された場合のみ、ポイントとなります)

特定非営利活動法人

Coaction
コアクション



特定非営利活動法人

Coaction
コアクション

8723mt@gmail.com
070-3336-1642



特定非営利活動法人
発達サポートネット
バオバブの樹

